



若田部 治彦 議員(公明党議員会)

※
のうせきずいえきげんしゅうしょう
脳脊髄液減少症
について

質問方式
一問一答

Q 病状の理解と治療の保険適用について
周知が必要であり、市のホームページや
広報紙等、更に周知が必要であると考え
る。
また、行政と医療機関との情報提供等課
題を克服するための連携が重要と考えるが、
今後の取り組みについて伺いたい。

A 健康医療部長

市ホームページの暮らしの情報欄、広
報紙にも以前掲載したところですが、平成
28年度からブラッドパッチ療法が保険適
用になることから、引き続き、ホームペー
ジや広報紙で周知啓発していきたいと考
えています。

また、医師会と連

携し、専門外の医師
達にも周知理解を
図り、専門医療機関
への紹介などス
ムーズな連携が取
れるようにし、早期
治療に結び付け
たいと考えています。

その他の質問

☆18歳選挙権につ
いて

※
のうせきずいえきげんしゅうしょう
脳脊髄液減少症とは・・・

何らかの理由で脳脊髄液が減少し、頭痛
や様々な全身症状が現れる疾患です。治
療方法があるため基本的には治る病とさ
れていますが、現時点では研究段階にあ
り、未だに不明な部分が多いと言われて
います。



亀山 春夫 議員(政友会)

室の沢橋について

質問方式
一括質問
一括答弁

Q 平成17年に地元101世帯の住民全員より、
室の沢橋についての要望書が提出され
ているが、この要望書に対する認識とこ
レまでの対応、また今後の対応は。

A 都市建設部長

室の沢橋は老朽化が進んでおり、改築
が必要であると認識しています。

当該橋梁は木橋のため劣化の進行が早
く、桁や橋脚などを継続的に修繕してい
ます。平成25年度から26年度にかけ災害復旧
工事を実施しており、安全に通行できるよ
う維持管理に努めています。

今後の対応については、現在、市では老
朽化する公共インフラの長寿命化の課題
があり、これらを安全に長く利用するため
の維持管理、更新には莫大な費用と期間を
要しますので、市全
体の施策の中で調
整を図っていきま
す。

その他の質問

☆高齢者の「生涯活躍」
出来るまちづくりにつ
いて
☆消化ガス発電につ
いて



▲ 室の沢橋(船越町)



鈴木 靖宏 議員(大樹会)

新庁舎周辺整備に
ついて

質問方式
一問一答

Q 新庁舎へのアクセス道路整備につ
いて、大正通りの一方通行解除やギ
オン通りの東西への延伸整備計画につ
いて当局の考えを伺いたい。

A 都市建設部長

新庁舎へのアクセス道路整備につ
いては、大正通りとギオン通りについて検
討した結果、ギオン通り東側である市道
佐野57号線が新庁舎へのアクセスを向
上させるために優先度が高いと判断し、
現在事業化に向けた調査を進めていま
す。

なお、大正通りやギオン通りの西側に
ついては、市道佐野57号線の整備効果を
確認した上で、
改めて地元住民
とともに検討し、
周辺の動向を観
察しながら検討
していきたいと
考えています。

その他の質問

☆スクールソーシャル
ワーカーの配置につ
いて

